

リベラルアーツ再考

Liberal Arts Center

社会人に必要な基礎力の育成

第9回 高大連携教育研究会
H29年9月5日

「教養」教育再考

- エリート教育からユニバーサル教育へ
高等教育進学率
(1960年代10%) ⇒ (2010年代70%)
- 教育の実質化・アウトカムが求められる
学修 45時間で1単位
- 社会で必要な基礎的な知識（コンテンツ）と身につけるべき能力（スキル、コンピテンシー）
教養（共通科目）として何を教える？

スタンフォード大学の例 (東北工業大 中島先生資料)

- 専門科目を一般教育へと振り分ける

コンテンツとコンピテンシーをめぐる
全米の動向 (AAC&U 2015調査より)

一般教育のプログラムで重視するもの

- 知識、スキルと応用の統合 (67%)

Integration of knowledge, skills, and application

- 応用のための学習経験 (61%)

Applied learning experiences

- 分野横断的なスキルの発達 (51%)

Cross-cutting skill development

- 幅広い知識の獲得 (32%)

Broad knowledge acquisition

スタンフォード大学の例

		旧カリキュラム(2005年度～)	新カリキュラム (2013, 2014年度～)
一般教育要件	作文要件	作文と修辞(2科目) 専攻における作文(1科目)	作文と修辞(2科目) 専攻における作文(1科目)
	外国語要件	3科目、各4-5単位。AP、SAT II の テストで代替可。	3科目、各4-5単位。AP、SAT II の テストで代替可。
	コア要件	Introduction to the Humanities (3科目必修。各4単位)	Thinking Matters (1科目必修。4単位)
	配分要件	Disciplinary Breadth (5領域からそれぞれ1科目履修) ① 人文科学 ② 社会科学 ③ 自然科学 ④ 数学 ⑤ 工学と応用科学	Ways of Thinking/ Ways of Doing (8領域から11科目履修) ①芸術的・解釈論的探求(2科目必修) Aesthetic and Interpretive Inquiry (AII) ②社会的探求(2科目必修) Social Inquiry (SI) ③科学的手法と分析(2科目必修) Scientific and Method and Analysis (SMA) ④形式的推論 Formal Reasoning (FR) ⑤応用量的推論 Applied quantitative reasoning (AQR) ⑥多様性への関与 Engaging Diversity (ED) ⑦倫理的推論 Ethical Reasoning (ER) ⑧創造的表現 Creative expression (CE)
	テーマ別要件	Education for Citizenship (4領域から2科目履修) ① アメリカ文化 ② グローバルコミュニティ ③ ジェンダー学 ④ 倫理的推論	
専攻要件			一専攻につき履修科目全体の1/3～2/3 ¹⁰

	School of Humanities and Science								School of Engineering		
	Religious Studies	Art History	American Studies	Political Science	Economics	Biology	Human Biology	Mathematics	Electrical Engineering	Engineering	Computer Science
2016-2017開講科目数	64	79	68	159	131	125	105	93	132	67	184
人文科学	18	13	14	5	0	0	3	0	0	1	0
社会科学	0	0	14	24	3	0	8	0	0	2	0
自然科学	0	0	0	0	1	34	11	0	1	0	0
数学	0	0	0	0	2	1	2	36	1	4	1
工学／応用科学	0	0	0	0	0	0	0	1	19	18	20
アメリカ文化	1	1	14	1	1	0	1	0	0	0	0
グローバルコミュニティ	1	2	0	4	2	0	2	0	0	0	0
ジェンダー学	1	0	5	0	1	0	5	0	0	0	0
倫理的推論	0	0	0	4	0	0	2	0	0	0	2
芸術的・解釈論的探究(AII)	12	20	22	5	0	0	4	0	0	0	0
社会的探求 (SI)	7	2	21	34	37	0	17	0	0	0	0
科学的手法／分析 (SMA)	0	0	0	0	0	23	13	1	9	9	0
形式的推論(FR)	0	0	0	2	7	0	0	24	4	9	9
応用量的推論 (AQR)	0	0	0	5	10	1	4	1	4	7	2
多様性への関与 (ED)	12	9	22	4	0	0	12	0	0	0	0
倫理的推論 (ER)	0	0	1	12	0	0	5	0	0	1	2
創造的表現 (CE)	0	1	1	0	0	3	0	0	0	0	5

山口大学の例

- 平成25年度より共通科目の「定食化」実施
- 教養コア6科目(8単位) + 一般教養(16単位) **必修**
- 1000コマ → 600コマ
- 平成28年度に新カリキュラムの履修学生が卒業
- 受講生へのアンケート実施、満足度が年々漸増
(19.4%→25.1%→21.2%→28.0%)
 - バランスよく科目が配置されている 35.5%
 - 科目選択の必要性がない 34.1%
 - 科目選択を大学に任せたほうが楽 15.4%

山口大学の例

系列	分野	科目名	単位数
教 養 コ ア	基礎セミナー	基礎セミナー	2
	情報処理	情報リテラシー演習	1
		情報セキュリティ・モラル	1
	運動健康科学	運動健康科学	1
	山口と世界	山口と世界	1
	キャリア教育	知の広場	1
		キャリア教育	1

一般教養系列

系列	分野	授業科目	単位数
人文教養	哲学	哲学	1
	歴史学	歴史学	1
	社会学	社会学	1
社会教養	経済と法	経済と法 1、2、3	各1
自然教養	自然科学	自然科学 1、2	各1
学際的教養	人間の発達と育成	人間の発達と育成 1、2	各1
	文化の継承と創造	文化の継承と創造 1、2	各1
	社会と医療	社会と医療	1
	科学技術と社会	科学技術と社会	1
	環境と人間	環境と人間	1
	食と生命	食と生命	1



湘北短期大学の場合

社会人としての基礎

社会や人との関係を作るための
コミュニケーション能力

状況を的確に把握し
主体的かつ柔軟に
行動する能力

対象に興味を持ち、
課題を発見し論理的に
考える能力

入学前から社会まで

高校

湘北短期大学

社会

社会人基礎力
育成

H28年～30年： LA科目の内容強化と再検討

H28 年

ALとルーブリック
評価を行う
リテラシー
科目の完成

H29 年

- ①リテラシー系科目の
内容確立
- ②全LA科目にルーブリック
を導入・効果確認
- ③カリキュラムの検討

H30 年

新カリキュラムで
開講・効果確認

①リテラシー系科目の内容確立

- ・ 目的

- ① 社会人として必要な基礎力強化
- ② 複数教員で担当する科目の内容統一

進捗状況

- ・ 情報リテラシーはH28年度に変更済み
- ・ 日本語リテラシーI・IIの内容を刷新。就職試験を意識した内容に。担当者全員に説明会を開催。

②全LA科目にルーブリックの導入/ 効果の確認

- ・目的

- ① **学修の到達目標**を学生に明示
- ② 複数教員で担当する科目の**評価の基準統一**

進捗状況

- ・「学生による授業評価アンケート」追加設問
- ・学生によるルーブリックを用いた**自己評価**を実施
日本語リテラシー(17クラス)+情報リテラシー(13クラス)
- ・情報リテラシーで**正の相関**
➡評価項目を理解し、努力した結果を自身で評価できた

③カリキュラムの検討

- ・ 目的

- ① 社会人として必要な**基礎力**強化
- ② 新しい時代に必要な「**教養**」を再定義

進捗状況

- ・ H30年度～

✓ **リテラシー系**科目と**選択**科目に分け、選択科目を「社会的分野」、「科学的分野」、「芸術的分野」に分類

✓ 「**市民基礎リテラシー(仮)**」を新設。

「社会と経済のしくみ」「日本の近現代史」「日常生活と法」の3科目を変更、「論理力育成」「アジアの中の日本」「政治と法」のテーマで**5コマずつ**実施する**オムニバスの1科目**とし、3クラス以上設置。

	～H29 科目名	単位数	H30～ (案)	単位数	備考
リテラシー 科目	日本語リテラシーⅠ,Ⅱ	4	←必	4	
	情報リテラシー/演習	2	←必	2	
	生涯スポーツと健康Ⅰ,Ⅱ	2	←必	2	
	コミュニケーションリテラシー	2	←入学事前	2	
リテラシー 科目	社会と経済のしくみ→ 「論理力育成(仮)」	2	オムニバス (仮)市民基礎 リテラシー	2	
	日本の近現代史→ 「アジアの中の日本(仮)」	2			
	日常生活と法→「政治と法(仮)」	2			
社会的分野	セールス・マーケティング論	2	←	2	
社会的分野	メディア論	2	←	2	
社会的分野	現代社会と倫理	2	←	2	保育士科目
芸術的分野	現代日本文化論	2	←	2	
科学的分野	社会と環境	2	←	2	
	現代の人間関係分析	2	←保育へ	0	保育士科目
	シーズンスポーツ	2	×(廃止)	0	
	芸術鑑賞入門	1	×(廃止)	0	

ご清聴ありがとうございました

